

1. 日本文学科

日本文学科には、日本文学専攻・日本語学専攻・伝承文学専攻があり、専攻によって専門教育科目の履修方法が異なる。いずれかの専攻を選択し、履修規程に基づいて単位を修得する。また、各専攻に属しながら、日本語教育・書道・表現文化の科目も適宜履修できる。

受講キャンパス

【1年次】

渋谷キャンパスでの受講が主になるが、週1回横浜たまプラーザキャンパスでの受講がある。

【2・3・4年次】

渋谷キャンパスでの受講が主になるが、それ以外は履修規程に従い、横浜たまプラーザキャンパスでも受講できる。

各専攻・プログラムについて

【日本文学専攻】

古代から近現代にいたる各時代の主要な作品・作家に触れて、全体の流れをつかむとともに、個々の作品について集中的に研究することにより、日本人の心情や生活の意義・特質を明らかにすることを目標とする。

【日本語学専攻】

日本語の、古代から現代にわたる発音・文字・表記・文法・語彙・方言などについて多様な形態で伝わる文献資料はもとより各種メディアや現代日本語の動態に至るまで広く対象として研究する。さらに、進路に応じて日本語教育に必要な知識を学び、言語情報の処理能力を養い、日本語の有する法則的事実を科学的に明らかにすることを目標とする。

【伝承文学専攻】

日本文化の総合的・体系的理解には、文字表現に加え、言葉や行為、感覚、さらに造形等によって受け継がれてきた伝承文化への認識が必要となる。具体的には、昔話や伝説、儀礼、芸能、衣食住など多岐にわたる文化で、これらの実態や特質について民俗学や口承文芸学、民俗芸能学等の視点から学修、究明することを目標とする。

【表現文化プログラム】

①散文表現、②韻文表現、③文字表現、④身体表現、⑤現代表現という五つの表現方法を主たる学修対象として、表現の可能性を追究してゆく。表現のありようを実践的に学ぶことによって、表現や創作などに携わることのできる人材の育成を目指す。上記の三専攻に属しつつ、必要に応じてこのプログラムの科目を履修する。

カリキュラムの構成と履修方法

- 1) 専門教育科目の専攻が分かれるのは2年次からであるが、専攻の選択は1年次後期に行い、2年次前期の履修登録の際に登録を行う。原則として、それ以降の専攻の変更は認めない。ただし、3年次前期履修登録時において変更の希望があった場合には、教務委員が検討する。
- 2) 専攻外演習である「日本語教育学演習Ⅰ」「日本語教育学演習Ⅱ」「言語学演習」「表現文化演習Ⅰ」「表現文化演習Ⅱ」「表現文化演習Ⅲ」を修得した場合、どの専攻であるに関わらず、その修得単位は専攻演習科目の単位として認定される。
- 3) 卒業論文は選択制である。3年次の履修登録時に、履修・非履修の届け出を行う。なお、3年次後期履修登録時に、教務委員・指導教員の了承を得ることにより、履修・非履修の変更ができる。それ以降の変更は、原則として認めない。(P28参照)
- 4) 各自が選択した専攻の演習を1科目以上、4年次に履修し、単位を修得しなければならない。ただし、上記2)に従って、記されたいずれかの科目で代替することができる。

		卒業論文履修者	卒業論文非履修者	備考	
専門教育科目	学科基幹科目	学科基礎科目	14単位	14単位	必修
		専攻基礎科目	12単位	12単位	選択必修
		専門基礎科目			修得単位は選択Ⅰ～Ⅳ類へ算入
		専攻演習科目	12単位	12単位	超過単位は選択Ⅰ～Ⅳ類へ算入
	展開科目	選択Ⅰ～Ⅳ類	18単位	26単位	卒業論文非履修者は、展開科目の各専攻科目群から8単位修得すること。
		関連科目			
卒業論文		8単位			

	授 業 科 目	開講	単 位	開講学年				備 考	
				1	2	3	4		
学 科 基 礎 科 目	日 本 文 学 概 説 I	半期	2	○				7科目14単位必修	
	日 本 文 学 概 説 II	半期	2	○					
	日 本 語 学 概 説 I	半期	2	○					
	日 本 語 学 概 説 II	半期	2	○					
	伝 承 文 学 概 説 I	半期	2	○					
	伝 承 文 学 概 説 II	半期	2	○					
	漢 文 学 概 説	半期	2	○					
	専 攻 基 礎 科 目	日 本 文 学 講 読 I	半期	2		○			「各講読 I・II」の組み合わせを 3セット12単位以上、その中に必ず 自分の専攻の講読 I・IIを含むこと
		日 本 文 学 講 読 II	半期	2		○			
		日 本 語 学 講 読 I	半期	2		○			
		日 本 語 学 講 読 II	半期	2		○			
		伝 承 文 学 講 読 I	半期	2		○			
		伝 承 文 学 講 読 II	半期	2		○			
		漢 文 学 講 読 I	半期	2		○			
	漢 文 学 講 読 II	半期	2		○				
	専 門 基 礎 科 目	基 礎 日 本 古 典 文 学	通年	4	○				I類 II類 III類 IV類 修得単位は選択 I～IV類へ算入 単位は関連科目へ算入
		基 礎 日 本 古 典 語	通年	4	○				
		伝 承 文 学 基 礎 研 究 法	通年	4		○			
		書 道	通年	4	○				
		影 印 講 読	半期	2	○				
		基 礎 漢 文 学	半期	2	○				

注) 専攻基礎科目を12単位以上修得した場合は、展開科目として卒業要件単位に算入される。

	授 業 科 目	開講	単 位	開講学年				備 考	
				1	2	3	4		
学 科 基 礎 科 目	日 本 文 学 演 習 I	通年	4		○			専攻の「演習」2科目8単位を 含み3科目12単位以上 ※各自の専攻の演習を1科目以上、 4年次に修得しなければならない。	
	日 本 文 学 演 習 II	通年	4			○			
	日 本 文 学 演 習 III	通年	4			○			
	日 本 語 学 演 習 I	通年	4		○				
	日 本 語 学 演 習 II	通年	4			○			
	日 本 語 学 演 習 III	通年	4			○			
	伝 承 文 学 演 習 I	通年	4		○				
	伝 承 文 学 演 習 II	通年	4			○			
	伝 承 文 学 演 習 III	通年	4			○			
	伝 承 文 学 演 習 IV	通年	4			○			
	専 攻 外 演 習 科 目	日 本 語 教 育 学 演 習 I	通年	4			○		修得単位は、各自の専攻する演習科目に 振り替えることができる。
		日 本 語 教 育 学 演 習 II	通年	4			○		
		言 語 学 演 習	通年	4			○		
		表 現 文 化 演 習 I	通年	4		○			
表 現 文 化 演 習 II		通年	4			○			
表 現 文 化 演 習 III		通年	4			○			

注) 自分の属する専攻の演習科目、及び専攻外演習科目をあわせて12単位以上修得した場合、超過分は展開科目として卒業要件単位に算入される。

次ページに続

	授 業 科 目	開講	単 位	開講学年				備 考	
				1	2	3	4		
展 開 科 目	日本文学 科目群 選択Ⅰ類	日本文学史Ⅰ	半期	2		○		(日本) (日本) (東アジア) (東アジア) 卒業論文履修者 (選択Ⅰ～Ⅳ類、関連科目より) 18単位以上 卒業論文非履修者 26単位以上 (ただし26単位のうち 8単位は自身の専攻コース 科目群(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ類) から修得のこと。	
		日本文学史Ⅱ	半期	2		○			
		日本時代文学史Ⅰ	半期	2					○
		日本時代文学史Ⅱ	半期	2					○
		芸能文化論ⅠA	半期	2			○		
		芸能文化論ⅠB	半期	2			○		
		芸能文化論ⅡA	半期	2			○		
		芸能文化論ⅡB	半期	2			○		
		日本古典文学研究ⅠA	半期	2		○			
		日本古典文学研究ⅠB	半期	2		○			
		日本古典文学研究ⅡA	半期	2		○			
		日本古典文学研究ⅡB	半期	2		○			
		日本古典文学研究ⅢA	半期	2					○
		日本古典文学研究ⅢB	半期	2					○
		日本古典文学研究ⅣA	半期	2					○
		日本古典文学研究ⅣB	半期	2					○
		日本近現代文学研究ⅠA	半期	2		○			
		日本近現代文学研究ⅠB	半期	2		○			
		日本近現代文学研究ⅡA	半期	2					○
		日本近現代文学研究ⅡB	半期	2					○
		日本文学各論Ⅰ	半期	2			○		
		日本文学各論Ⅱ	半期	2			○		
		日本文学特殊研究ⅠA	半期	2					○
		日本文学特殊研究ⅠB	半期	2					○
		日本文学特殊研究ⅡA	半期	2					○
		日本文学特殊研究ⅡB	半期	2					○
		書誌学Ⅰ	半期	2					○
		書誌学Ⅱ	半期	2					○
東アジア比較文学Ⅰ	半期	2				○			
東アジア比較文学Ⅱ	半期	2				○			
文献情報処理Ⅰ	半期	2				○			
文献情報処理Ⅱ	半期	2				○			
日 本 語 学 科 目 群 選 択 Ⅱ 類	日本語史Ⅰ	半期	2		○				
	日本語史Ⅱ	半期	2		○				
	日本語学史Ⅰ	半期	2			○			
	日本語学史Ⅱ	半期	2			○			
	言語学概論Ⅰ	半期	2			○			
	言語学概論Ⅱ	半期	2			○			
	日本語音声学Ⅰ	半期	2			○			
	日本語音声学Ⅱ	半期	2			○			
	古代日本語文法Ⅰ	半期	2			○			
	古代日本語文法Ⅱ	半期	2			○			
	現代日本語文法Ⅰ	半期	2			○			
	現代日本語文法Ⅱ	半期	2			○			
	現代日本語研究Ⅰ	半期	2			○			
	現代日本語研究Ⅱ	半期	2			○			
	日本語学各論Ⅰ	半期	2			○			
	日本語学各論Ⅱ	半期	2			○			
	言語学特殊講義Ⅰ	半期	2			○			
	言語学特殊講義Ⅱ	半期	2			○			
	日本語教授法Ⅰ	半期	2			○			
	日本語教授法Ⅱ	半期	2			○			
日本語教育研究Ⅰ	半期	2			○				
日本語教育研究Ⅱ	半期	2			○				

次ページに続く

	授 業 科 目	開講	単 位	開講学年				備 考	
				1	2	3	4		
展 開	伝承文学 科目群 選択Ⅲ類	民俗学 史 I	半期	2		○		卒業論文履修者 (選択Ⅰ～Ⅳ類、関連科目より) 18単位以上	
		民俗学 史 II	半期	2		○			
		伝承文学 史 I	半期	2			○		
		伝承文学 史 II	半期	2			○		
		日本民俗学 I	半期	2			○		
		日本民俗学 II	半期	2			○		
		口承文芸研究 I	半期	2			○		
		口承文芸研究 II	半期	2			○		
		儀礼文化論 I	半期	2			○		
		儀礼文化論 II	半期	2			○		
		伝承文学研究 I A	半期	2		○			
		伝承文学研究 I B	半期	2		○			
		伝承文学研究 II A	半期	2		○			
		伝承文学研究 II B	半期	2		○			
		民俗文化財論 I	半期	2			○		
		民俗文化財論 II	半期	2			○		
		民俗芸能論 I	半期	2			○		
		民俗芸能論 II	半期	2			○		
		比較口承文芸論 I	半期	2			○		
		比較口承文芸論 II	半期	2			○		
伝承文学思想	半期	2			○				
民俗研究思想	半期	2			○				
現代文化論	半期	2			○				
映像文化論	半期	2			○				
比較民俗研究 I	半期	2			○				
比較民俗研究 II	半期	2			○				
科 目	表現文化・書道 関連科目群 選択Ⅳ類	日本書道 史 I	半期	2			○	卒業論文非履修者 26単位以上 ただし26単位のうち 8単位は自身の専攻コース 科目群(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ類) から修得のこと。	
		日本書道 史 II	半期	2			○		
		中国書道 史 I	半期	2			○		
		中国書道 史 II	半期	2			○		
		書道実習 I	通年	2		○			
		書道実習 II	通年	2			○		
		書道実習 III	通年	2			○		
		書道実習 IV	通年	2			○		
		書道概論	半期	2			○		
		書論研究	半期	2			○		
		古筆学	半期	2			○		
		篆書法 篆刻学	半期	2			○		
		隸書法	半期	2			○		
		マスコミュニケーション論 I A	半期	2			○		
		マスコミュニケーション論 I B	半期	2			○		
		マスコミュニケーション論 II A	半期	2			○		
		マスコミュニケーション論 II B	半期	2			○		
		表現文化論 I A	半期	2		○			
		表現文化論 I B	半期	2		○			
		表現文化論 II A	半期	2			○		
表現文化論 II B	半期	2			○				
表現文化論 III A	半期	2			○				
表現文化論 III B	半期	2			○				
古典教育研究 I	半期	2			○				
古典教育研究 II	半期	2			○				
関連科目	史料講読	通年	4		○				
	史学情報処理 初級	半期	2	○					
	中国学入門	半期	2	○					
	中国文学通史	半期	2		○				
中国原典研究 I	半期	2			○				
演習・卒業論文	通年	8			○	卒業論文履修者は必修			

○で示す開講学年で履修することが望ましい。ただし、履修学年に制限がない限り、当該学年以降でも履修することができる。